

「モチベーション研究」論文投稿規定

「モチベーション研究」は、学際的見地に立って、モチベーションに関わる未公刊の研究論文、事例、展望、文献レビュー、評論、調査、資料、書評などを掲載する。研究論文以外の寄稿については、編集委員会が執筆を依頼することがある。

1. 投稿を希望する者は、モチベーション研究所宛、以下の諸要項に沿って指定の期日までに投稿原稿を1部提出する。投稿原稿は未公刊のものに限る。原稿は原則として返却しない。
2. 原稿は、いずれの種類についても原則として24,000字以内とし、MS Wordを用いて、A4判横書きで作成する。表紙（表題、投稿者名、所属機関名を含む）、英文アブストラクト、本文、参考文献からなり、必要に応じて表と図を活用する。表紙には、表題・投稿者名・所属機関名を、和文と英文で記す。また、事前に専門家の校閲を受けた100～200語の英文要約を付ける。本文は常用漢字、現代仮名遣い、算用数字を用いる。ページ番号を、本文、参考文献、表・図を通して振る。表・図は必要最小限にとどめ、本文との重複を避ける。
3. 原稿作成上の規定や表記法、文献の引用などについては、APA(American Psychological Association)マニュアルならびに日本心理学会「執筆・投稿の手引き（2005年改訂版）」に準拠する。
4. 投稿された研究論文は、本誌編集委員会が委嘱する審査者の審査結果に基づき、編集委員会が掲載の可否を決定する。研究論文以外の投稿についても、編集委員会が審査し掲載の可否を決定する。いずれの投稿についても、原稿の改稿を求めることがある。
5. 受理された原稿は、原則として初稿のみ著者校正とする。その際、誤植程度にとどめ、付加添削は認めない。
6. 掲載されたすべての投稿論文の著作権は、当研究所に帰属する。
7. 本規定は、平成26年度発行「モチベーション研究」第4号より適用する。